

NY マーケットレポート (2019年3月14日)

2019年3月14日 (木)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%	外国為替	終値	高値	安値
日経平均	21287.02	-3.22	6.36%	USD/JPY	111.70	111.83	111.15
ハンセン指数	28851.39	+43.94	11.63%	EUR/JPY	126.23	126.56	125.92
上海総合	2990.69	-36.27	19.92%	GBP/JPY	147.75	148.88	147.39
韓国総合	2155.68	+7.27	5.62%	AUD/JPY	78.91	78.98	78.58
豪ASX200	6179.59	+18.40	9.44%	NZD/JPY	76.22	76.47	75.97
インドSENSEX	37754.89	+2.72	4.68%	EUR/USD	1.1302	1.1338	1.1294

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%	コモディティ	終値	前日比	年初来%
英FT100	7185.43	+26.24	6.80%	NY GOLD	1295.10	-14.20	1.1%
仏CAC40	5349.78	+43.40	13.09%	NY 原油	58.61	+0.35	29.1%
独DAX	11587.47	+15.06	9.74%	CBOTコーン	370.25	-1.42	2.9%
スペインIBX35	9209.80	+17.10	7.84%	CRB指数	183.387	-0.023	8.0%
イタリアFTSE MIB	20877.43	+128.23	13.93%	トル指数先物	96.734	+0.184	0.6%
南ア全株指数	55789.45	-39.65	5.79%	VIX指数	13.50	+0.09	-46.9%

米国主要株価	終値	前日比	年初来%	Crypto Currency	本日	前日
米ダウ平均	25709.94	+7.05	10.21%	CBOE Bitcoin(先物・期近)	3850	3835
S&P500	2808.48	-2.44	12.03%	CME Bitcoin(先物・期近)	3850	3855
NASDAQ	7630.91	-12.50	15.01%	Ripple (BSTP)	0.310	0.313
南北米主要株価	終値	前日比	年初来%	Ethereum (BSTP)	131.31	131.24
トロント総合	16087.55	-62.42	12.32%	Bitcoin Cash	131.30	127.19
ボルサ指数	41777.81	-154.75	0.33%			
ボベスパ指数	98604.67	-299.21	12.19%			

※一部暫定値

3/15 経済指標スケジュール

10:30	【中国】2月新築住宅価格
12:00	【米国】日銀金融政策決定会合[結果公表](時間不確定)
16:00	【欧州】2月新車登録台数[EU-27]
16:00	【トルコ】12月失業率
16:00	【ドイツ】2月卸売物価指数
18:00	【ポーランド】2月消費者物価指数
19:00	【欧州】2月消費者物価指数
21:30	【米国】3月ニューヨーク連銀製造業景気指数
21:30	【カナダ】1月製造業出荷
22:00	【カナダ】2月中古住宅販売件数
22:15	【米国】2月鉱工業生産
22:15	【米国】2月設備稼働率
23:00	【米国】3月ミシガン大学消費者信頼感指数
23:00	【米国】1月JOLT労働調査[求人件数]
05:00	【米国】1月対米証券投資

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.162%	-0.154%
5年債	-0.167%	-0.163%
10年債	-0.041%	-0.042%
30年債	0.570%	0.576%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	0.086%	0.065%
英国10年債	1.224%	1.198%
フランス10年債	0.470%	0.470%
米国債利回り		
2年債	2.461%	2.465%
3年債	2.418%	2.427%
5年債	2.430%	2.430%
7年債	2.525%	2.522%
10年債	2.630%	2.621%
30年債	3.045%	3.016%

3/15 主要会議・講演・その他予定

- ・黒田日銀総裁 定例会見

NY 市場レポート

◀ NY 市場概況 ▶

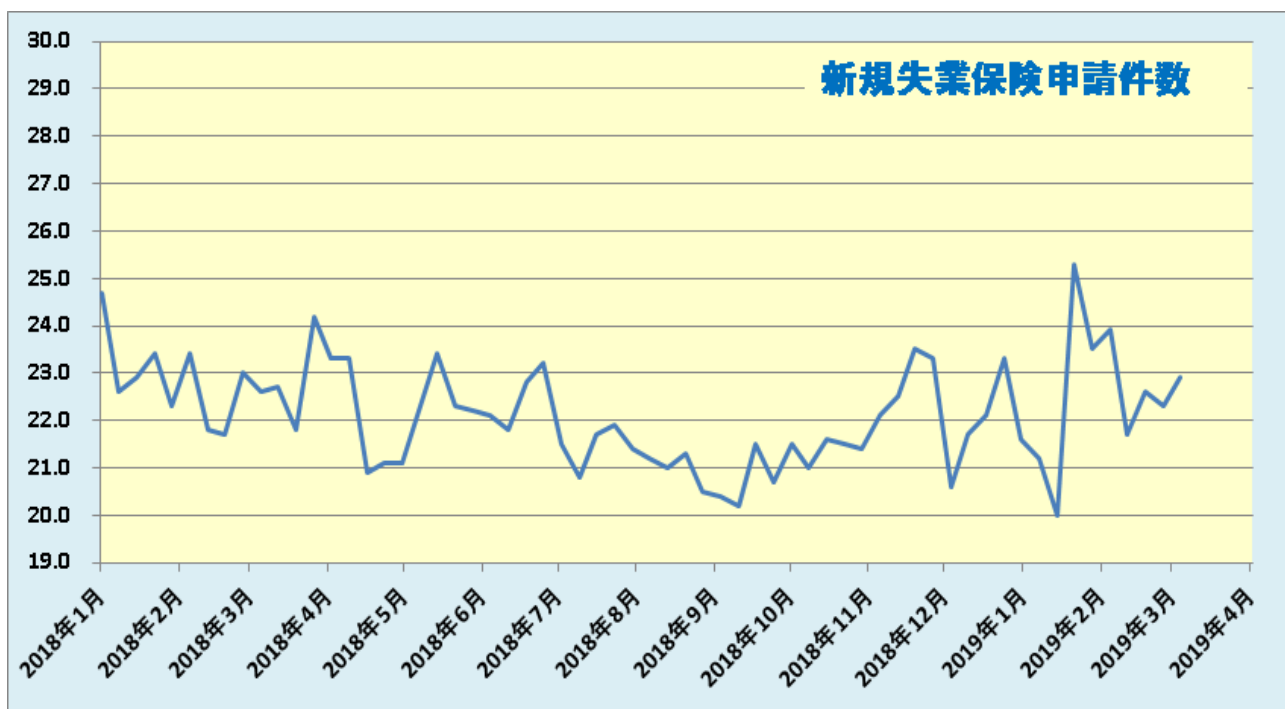
NY 市場では、序盤に発表された米輸入物価指数が予想を上回ったものの、新築住宅販売件数が予想外の減少となったことに加え、米主要株価指数が軟調な動きとなったことが影響し、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。その後、ドル/円は一時堅調な動きとなったものの、上値の重い動きが続いた。一方、英議会で EU 離脱期限を延長する動議が可決されたことを受けて、ポンドは一時的に上昇したが、先行き不透明感が懸念されてその後は軟調な動きとなった。

主要な米経済指標結果

新規失業保険申請件数 22.9 万件（予想 22.5 万件・前回 22.3 万件）

失業保険継続受給者数 177.6 万人（予想 176.3 万人・前回 175.5 万人⇒175.8 万人）

米失業保険申請件数は、市場予想を上回り、4 週間ぶりの高水準となった。労働市場の流れをより正確に反映するとされる申請件数の 4 週移動平均は、前週比-2500 件の 22 万 3750 件だった。また、集計が 1 週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比+1.8 万人の 177.6 万人となった。受給者数の 4 週移動平均は、前週比-0.1 万人の 176 万 6250 人だった。

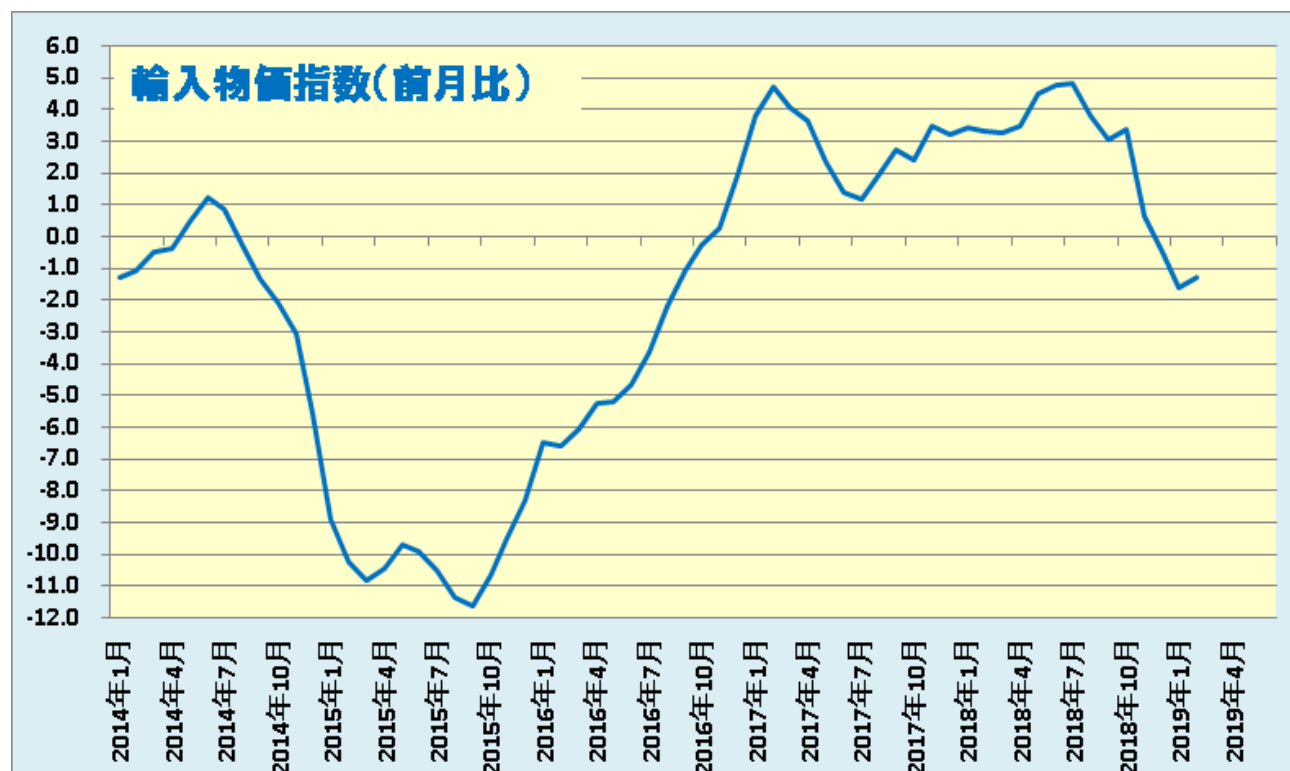


データを基に SBILM が作成

2月輸入物価指数（前月比） 0.6%（予想 0.3%・前回 -0.5%⇒0.1%）

2月輸入物価指数（前年比） -1.3%（予想 -1.6%・前回 -1.7%⇒-1.6%）

2月の米輸入物価指数は、前月比で市場予想を上回る結果となり、2018年5月以来の高い伸びとなった。原油価格の上昇が押し上げ要因となった。前年比では-1.3%となった。統計データを見ると、石油・石油製品が+4.7%、石油を除く品目は+0.1%となった。品目別では、原油が+6.5%、食品が-0.8%、資本財が-0.1%、消費財が0.3%、自動車・同部品は横ばいだった。

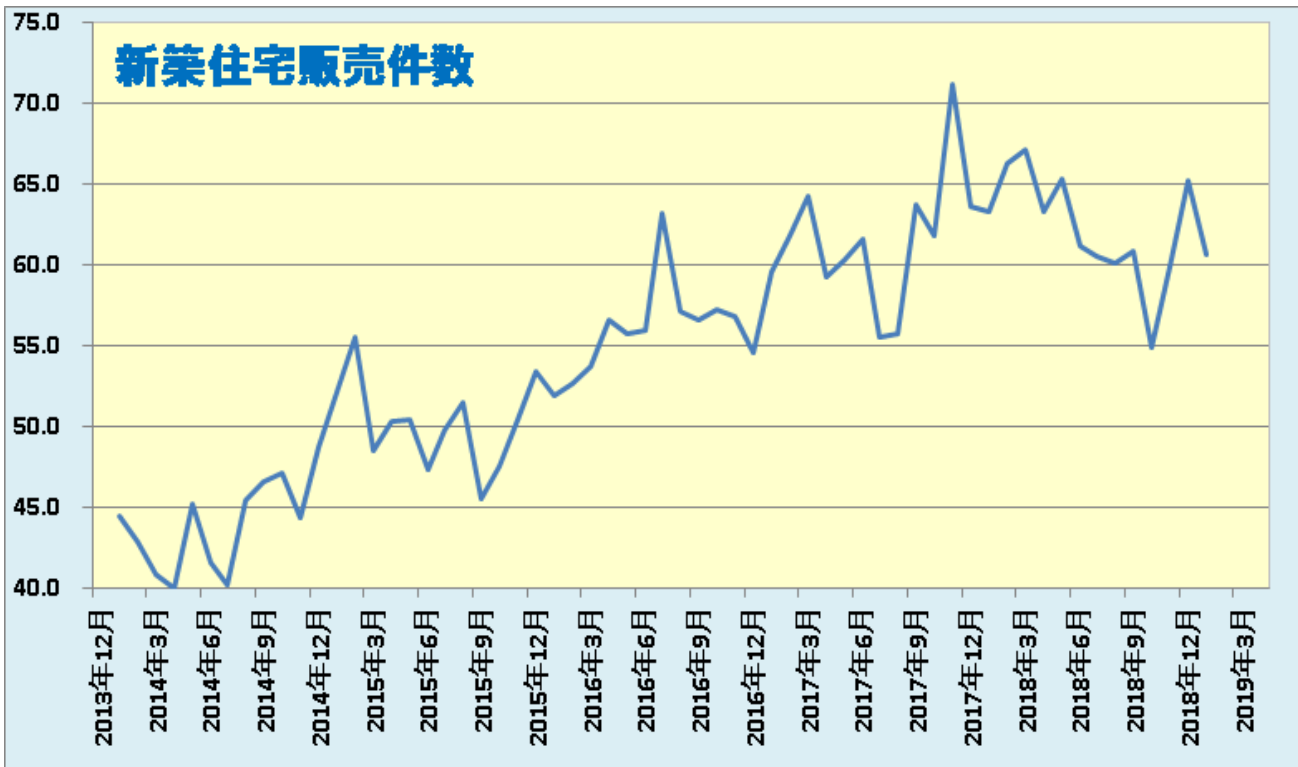


データを基に SBILM が作成

1月新築住宅販売件数 60.7万件（予想 62.2万件・前回 62.1万件⇒65.2万件）

1月新築住宅販売件数（前月比） -6.9%（予想 0.2%・前回 3.7%⇒3.8%）

1月の米新築住宅販売件数は、市場予想を下回り、3ヵ月ぶりに低下した。前年比では-4.1%となった。統計データを見ると、市場の住宅在庫は、-1.5%の34.1万件、在庫率は6.6ヵ月と前月から0.3ヵ月増加、適正水準とされる6.0ヵ月を上回った。地域別では、北東部が-11.4%の3.1万件（前月3.5万件）、中西部が-28.6%の5.0万件（7.0万件）、南部が-15.1%の34.2万件（40.3万件）、西部は27.8%の18.4万件（14.4万件）だった。販売物件の中間価格は、前月比-0.6%の31.7万ドル、平均価格は前月比-0.2%の37.3万ドルだった。



データを基に SBILM が作成

ダウ平均は小幅続伸、ナスダック、S&P500 は小幅反落

米株式市場は、収益拡大への期待から電子機器大手が買われたことが、下支え要因となったが、米中通商協議に関連する首脳会談が4月以降に先送りされたとの報道に上値が抑えられた。ダウ平均株価は、序盤に前日比81ドル安まで下落したものの、その後は49ドル高まで反発した。ただ、終盤まで上値の重い動きが続き、7ドル高で終了した。一方、ハイテク株中心のナスダックは、序盤から上値の重い動きが続き、12ポイント安の小幅安で終了した。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	素材	-1.56%	1	ファイザー	-1.95%
2	資本財	-0.32%	2	インテル	-1.71%
3	ヘルスケア	-0.25%	3	ダウ・デュボン	-1.56%
	金融	0.45%		アップル	1.11%
	通信サービス	0.50%		ピザ	1.13%

データを基に SBILM が作成

ドル/円は一時上昇も、上値の重い動き

序盤に発表された米輸入物価指数が、前月比で市場予想を上回る結果となったことから、ドルは底固い動きとなった。しかし、米長期債が下落したことや、上昇して始まったダウ平均株価が下落したこと、さらに新築住宅販売件数が予想外の減少となったことが影響し、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。その後、低下していた米10年債利回りが2.608%から2.642%まで上昇したことが影響し、ドル買い・円売りとなり、ドル/円は一時111.83まで上昇した。引けにかけては、米主要株価指数が上値の重い動きとなったことや、米中首脳会談が少なくとも4月まで先延ばしになったとの報道もあり、上値の重い動きが続いた。一方、英議会でEU離脱期限を延長する動議が可決されたことを受けて、ポンドは一時的に上昇となったが、今後の先行き不透明感も懸念されて、その後は軟調な動きとなった。ポンド/円は、可決の報道を受けて148.45まで上昇したが、その後は147.64まで下げる動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様自身でお願いします。